

むろけん RUN

2010.1.28



～室蘭開発建設部の営業カバンの中味～

今号のテーマ

胆振・日高の「安全・安心」

安全・安心の確保なくして国民の生活や経済社会の安定は図れません。

地震、水害等の災害から国民の生命や財産を守ること、交通の安全確保など、安全・安心の確保は、国の最も重要な責務の一つであるとともに、経済社会活動の基盤です。北海道は、自然災害に対していまだ弱い地域です。このため、安全・安心な国土づくりを着実に推進する必要があります。

北海道総合開発計画より

そこで

室蘭開発建設部ではさまざまな事業に積極的に取り組むことにより安全・安心を実現します。

自然災害に備え、安全・安心を守ります

噴火に備え、地域の安全・安心に貢献

火山砂防事業 <樽前山>



市民防災講座への支援



山頂監視カメラによる監視

保全対象
 氾濫区域人口 約42,800人
 主要交通機関 JR室蘭本線、
 国道36号、
 道央自動車道



事業の概要

- ◆遊砂地・砂防えん堤の整備による泥流被害の軽減化
- ◆緊急減災対策砂防計画の策定
- ◆関係機関との連携強化による安全・安心な地域づくりへの貢献
- ◆防災講座等への支援



覚生川3号遊砂地



錦多峰川2号遊砂地



樽前山火山対策
防災拠点

噴火活動活性化の際の室建現地対策前線基地

災害時の物流機能を確保

背後圏の生産・消費活動を支える流通拠点・防災拠点港として重要な役割を担うため、
港湾・道路の整備を行っています。

室蘭港入江地区 耐震岸壁の整備

◆整備効果◆
大規模地震発生時において
住民避難場所、緊急物資輸
送機能と国内海上幹線物流
機能が確保できます。



国道36号 入江高架橋の耐震補強

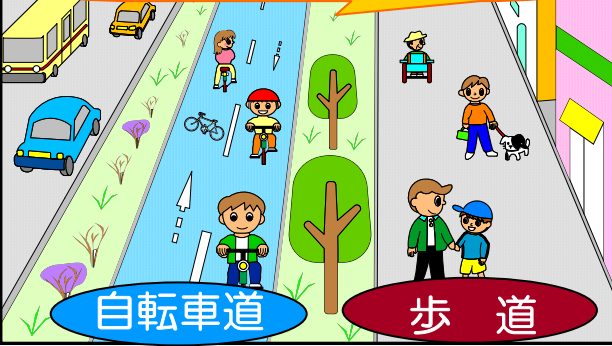


くらしの安全・安心を守ります

自転車と歩行者を分離して交通事故を抑止 <苫小牧市柳町地区>

平成21年12月供用開始！
道南地方のモデル地区で初の完成

植樹帯で自転車と歩行者を分離します。



自転車通行環境整備モデル地区

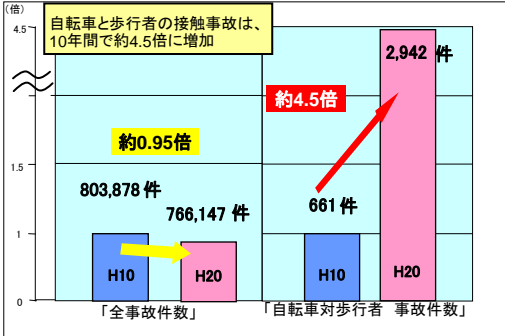
完成区間(国道) 整備計画区間(国道) 整備計画区間(市道)

国道36号 自転車道 約2.2km

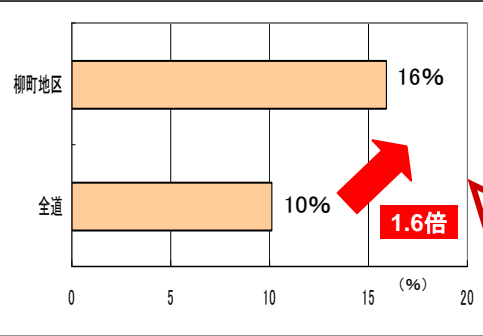
□: モデル地区(平成20年1月指定)

北海道では札幌市厚別区新札幌地区、江別市大麻地区、函館市五稜郭地区、苫小牧市柳町地区の4箇所がモデル地区となっています。

●自転車関連の事故データ



■全国の事故件数の推移



■国道の全事故に占める自転車関連事故の割合 (H19データ)

◆自転車と歩行者の接触事故は、最近増加傾向。
◆国道での自転車関連事故の割合は、全道と比較し、苫小牧市柳町地区が高い。
◆付近には小学校やショッピングセンターなどの施設があり、交通事故対策が必要。

～編集にあたって～

当部で行っている「事業理解者倍増計画」の一つとして発行している「むろけんRU N」の今回のテーマは「胆振・日高の『安全・安心』」です。私たちは「安全・安心で暮らしやすい地域づくり」に向けた事業を展開しており、皆さんに「安全・安心」を提供することが第一の使命だと考えています。今回は、そうした思いをご紹介します。

【発行・編集責任者】

北海道開発局室蘭開発建設部
広報官 0143-25-7051
地域振興対策官 0143-25-7053

〒051-8524 室蘭市入江町1番地14
<室蘭開発建設部ホームページ>
→<http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/>